

MI技法体系案  
加濃 正人

MI的態度

正したい反射

分化強化

OARS

聞き返し強弱による  
チェンジトーク／  
維持トーク比変化

状況の明確化

選択的OARSによる  
チェンジトーク増加

状況と言動の  
矛盾を明確化

感情と価値観の  
明確化

現状維持の損失と  
行動変容の利益を  
明確化

価値観と行動の  
矛盾を明確化

維持トークへの応答

現状維持の損失と  
行動変容の利益を  
増幅

好き嫌いへの変換  
二者択一への変換

不協和への応答

チェンジトークの  
要素を抽出